

三重教務所通信

2021

6月号



発行人:三重教務所長 柘植 至
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010
✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○ 新型コロナウイルス感染症拡大状況による近日開催予定の研修会について

「若坊守研修会」(6/2) ➡ **2022年4月25日(月)へ延期(同講師にて開催)**

「東海連区同推協研修会」(6/4) ➡ **1年延期(同講師にて開催)**

「教区育成員研修会」(6/7~8) ➡ **1年延期(同講師にて開催)**

※ なお、6月8日の「住職・坊守追弔会」については、開催時間が短いことや参加予定者が限られることから、感染対策を十全に行い、予定どおり開催いたします。

このたび、東京や大阪、福岡など9都道府県に出されている新型コロナ対応の緊急事態宣言が6月20日まで延長されました。また、三重県に出されていた緊急事態宣言に準じた対応が取れる「まん延防止等重点措置」も同じく6月20日まで延長されました。

このように、三重県を含む東海地方の感染状況が悪いことや、上記の研修会講師が緊急事態宣言の発出されている愛知県、北海道及び兵庫県から来られることを踏まえ、オンラインでの開催を検討し、講師及び各幹事等代表者と相談させていただきましたが、最終的に今回については延期の対応をいたしました。

つきましては、参加の予定をされておられました方についてはご承知おきください。

なお、今後これらの宣言が出されている期間については、研修会の開催形態をZoomを使用したオンライン配信を基本とし、それが出来ない場合は中止や延期等の対応をするよう、先般5月6日に開催された教化推進総務会において確認されています。

最新の情報については、三重教区・桑名別院ホームページにてご確認ください。

ホームページアドレス ➡ <https://mie-betsuin.com//>

○ 研修会の参加方法について

このたび、三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//> から、各研修会の参加の申し込みが出来るようになりました。【グーグルフォーム使用】

先般開催されました。『是旃陀羅』問題に関する学習会』及び「聖典基礎講座」は、当申し込みにて参加受付をいたしました。

つきましては、今後開催される研修会について、開催形態がオンラインの場合は、教区・別院当ホームページから申し込みをいただくと研修会当日のZoomのアドレスが申込者へ自動送信されますので、確認のうえご参加ください。

○総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス・活動調査」について

このたび、総務省及び経済産業省において本年6月にすべての事業所及び企業を対象に「令和3年経済センサス・活動調査」が実施されます。

本調査に関して、全日本仏教会より、本調査に調査票記入上の留意点が示されましたのでお知らせいたします。

全日仏HP：<http://www.jbf.ne.jp/info/detail?id=15897>

全仏からののお知らせ（ホームページより）

平成24年2月に「平成24年経済センサス・活動調査」が、平成26年7月には「平成26年経済センサス・基礎調査及び商業統計調査」、平成28年6月に「平成28年経済センサス・活動調査」が行われてまいりました。

この度、総務省及び経済産業省では、令和3年6月に全ての事業所及び企業を対象とした「令和3年経済センサス・活動調査」を実施しています。

つきましては、添付の『宗教団体「調査票」の記入上の留意点』をご参考になり、年間総売上（収入）金額は「収益事業」のみを記入し、お布施、拝観料等宗教行為についてはご記入いただく必要はありません。

『宗教団体「調査票」の記入上の留意点』

経済センサス ご寺院向け 活動調査 で検索ください。

○テレホン法話のご案内

6月 1日～15日 …海野 美佳 氏（中勢2組 法因寺 坊守）

6月16日～30日 …藤井 温之 氏（南勢2組 西願寺 住職）

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

Dialogue（ダイアログ・対話） — 教区教化委員会報告 —

○ 教化推進総務会

・5月6日にオンラインで会議を開催した。まず、先般4月14日に開催された教区合同協議会について、各班別座談や全体協議での意見を確認した。今回いただいた意見を基に、今後各小委員会等部門において次年度教区教化事業計画について協議がなされる。

次に、三重教区における会議及び教化事業実施におけるガイドライン（改正案）について協議した。現在、三重県に「まん延防止等重点措置」（5月9日から5月31日まで）発出されているが、緊急事態宣言及びそれに準じる宣言等が出された場合の研修会の開催の有無やその形態について、三重教区としての判断基準を確認した。また併せて、会議の持ち方についても確認された。最後に、次年度の総務会の日程調整を行った。

次回は、6月15日（火）13：30から開催予定。

○ 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議

・5月13日にオンラインで会議を開催した。まず、前回の会議の折に、それぞれの企画要員が慶讃法要について、①どのような慶讃法要を自分が思い描いているのか。また②慶讃テーマについてどのように考えているのか。という原点の確かめについて、事前に各要員より提出いただいたレポートを基に確かめることを行った。このことは、今後、教区お待ち受け大会やテーマ周知の取り組みを進めるうえでも基本となることから、継続して話し合っていく。

次に教区お待ち受け大会については、開催時期を2022年度（2023年3月の本山の慶讃法要の前まで）とすることを確認した。

今回は、当企画要員であり、本山の「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要テーマに関する教学委員会（課題別委員会）委員」でもあった大橋宏雄氏に慶讃テーマについて話をさせていただく予定。

○ 特伝推進本部

・5月12日に月例会議をオンラインで開催。①「教区合同協議会」での提案を踏まえ、4月28日に開催した森本部長、花山議長、駐在による三者協議会の内容が森本部長から報告された。報告の中で「教区合同協議会での本部に対する意見は単なる本部批判ではなく、本部への「願い」として聞き取り、本部員同士で自身を通して語り合う時間を確保したい」と語られた。②次年度以降の特伝事業予算を主体的に検討することを目的として「特伝事業経費、宗派経常費御依頼額・収納額、教化交付金・超過交付金等の推移（2007～2021年）」について、岩田主任より資料を用いた解説が行われた。教区の予算面での実情を把握するうえで重要な視点を確認した。

○ 寺族門徒研修小委員会

・5月24日に会議を開催した。まず、教区育成員研修会について、当日の役割分担やタイムスケジュールについて協議を行い、併せて緊急事態宣言が延長された場合の開催判断についても確認をした。次に、「教区（組）帰敬式実践運動推進計画」策定について、6月24日に開催される教区教化委員会（総会）に提出する為、上記報告書（案）について確認をした。次に、「真宗の仏事の回復」事業（慶讃事業）として、今年度は法語ポスターを作成予定であり、選定した法語の最終確認をした。今後、印刷に向けた作業に入り、来月以降の「全寺院発送」にて各寺院へ送付する予定。また、4月14日に開催された「教区合同協議会」の反省や2020年度事業報告を基に、当小委員会が所管する2021年度事業計画について協議した。

今月の法語

死は、いつか来るものではなく、
いつでも来るものなの。

樹木希林

○ 社会教化小委員会

・5月10日に公開講座「真宗と社会問題」を開催し、昨年度の講座（「真宗と平和」）に引き続き佐野明弘氏（石川県光闡坊住持）にご出講いただいた。

期日直前、県内（桑名市等）で「新型コロナウイルス感染へのまん延防止等重点措置」がとられたことを受け、開催方法を Zoom を使ったオンライン配信へと急遽変更することとなったが、66名の参加があり教区外からも多数アクセスいただいた。（担当の教化委員及びネット環境が整わない方に限り三重同朋会館へ来場していただいた。）

講義では、はじめに「現代の社会は、近代的発想が行き詰まったすがたである」という問題提起をいただき、近代以降に我々が「進歩」といつてきたものの本質が何であったのかという問いと向き合った。

また、現在世界規模で行われている SDGs への取り組みや、その取り組みが指摘する現代社会の問題点などにも具体的に触れ、我々が便利だといって利用しつくしてきたものの正体が何であったのかを深く考えるきっかけをいただいた。

現代社会が「進歩が人を理想的に救う」と思い込む以上、進歩といってもそれは流転にすぎず、本願の救いは成就しない。本願は人を理想的に救うのではなく、どうにもならない悲しみを通して通じ合う世界に出会わせていただくものだから、近代的発想の問題を見て本願の声を聞くことが教えに立って現代社会を生きることなのだ、本講義を通して示唆いただいた。

今期の公開講座は、「現代社会の問題を真宗の教えにたずねていく」ことをテーマに3年間通して佐野先生にご出講をお願いしており、今回が2年度目の開催となった。

オンライン配信での開催にあたっては、運営面に関して問題点も多くあった反面、オンラインならではの利点もあったように見受けられる。

今一度メリット・デメリットをそれぞれに整理し、次の機会に活かしてまいりたい。

（社会教化小委員会 長崎 直）

○ 教学研究室

・5月6日に月例会をオンライン配信で開催。研究員8名が参加。前回の座談内容を踏まえて室長講義では「研究員の皆さんは『観経疏』「序分義」中の『但し衆生の開悟必ず因縁に藉るを以て、化主（釈尊）機（衆生）に臨みて時処を待ちたまふ』の「衆生の開悟（衆生が悟りを開く、大きな目覚めを得る）の因縁」を問題にして意見を交わされています。ここでは仏における教えを説くという因縁と、衆生においてそれを聞くという因縁の両方が整わないと、そこに衆生が教え導かれる「教化」が起こるといことは成立しない。説（釈尊）と聴（衆生）双方の因縁成就を意味していると領解できます。『観経』で釈尊は韋提希の愚痴に割り込むように教えは説かれませんが、韋提希の心が教えを受け入れるような深まりを待ちながら、教えを説いていかれるわけですね。説く者と聞く者の因縁を整えながら教化が展開されている。そのことを『観経』に限らず、広く示しているのがここでの意味です。この「化前序」（王宮での教化以前の序）の言葉では韋提希の「請願」まで踏み込まずに、「仏の教化の因縁」までに留め置くのが善導の領解に近いものだと思います」と示されました。

○ 教区坊守会

- ・ 5月11日に役員会を開催した。まず、先般教化推進総務会で確認された「三重教区における会議及び教化事業実施におけるガイドライン」を配布し、コロナ下での会議や研修会の持ち方について確認しながら、来る6月2日開催の若坊守研修会についての打合せをした。次に4月14日に開催された教区合同協議会の記録を配布し、坊守会に関わる当日の意見を伝えた。さらに教区坊守会規約改正案の確認と「差別と人間を考える」協議会の規約改正案の坊守会に関する変更箇所について報告をした。また、年会費についても再度協議した。今回は6月22日（火）午後1時から役員会、午後2時から委員会を開催予定。

○ 書籍のご案内

いのち輝く言葉—大切なあなたへ—

定価：605円（税込）

つらくて泣きたい、ひとに負けたくない、がんばってもうまくいかない…。そんな悩みに、そっとよりそ言葉に出会える日めくりカレンダー。「泣いてもいい」、「あなたはあなたでいいんじゃないか」…。長年、児童教化とカウンセリングに携わってきた作者が若い人たちへ贈る31のメッセージを、あたたかいイラストとともに届ける

【作 佐賀枝 夏文】



仏教と人間教育—そして真宗—

定価：385円（税込）

「他者と共に生きる事」の大切さは理解できても、自己中心性を離れることができない私たち。それでも、朋(とも)なる社会の実現を諦めず、明るい未来へ向かうには一体どうすればいいのか…。次代を担う子ども達のために仏教・真宗教育がもつ意義を、ブツダ、親鸞聖人の教えをとおして尋ねる。

【木越 康 著】





日	曜	行事内容
1	火	
2	水	青少幼年教化小委員会 13:30- / 【延期】教区若坊守研修会
3	木	出版委員会 14:00-
4	金	【延期】東海連区同推協研修会
5	土	
6	日	【延期】⑥員弁組(1・2部合同)特伝本講座
7	月	【延期】教区育成員研修会
8	火	住職・坊守追弔会 11:30-
9	水	慶讃法要に係る企画要員会議(作業部会)14:00-
10	木	教研月例会 13:30-
11	金	子ども会開設サポート会議 13:30-
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	教化推進総務会 13:30-
16	水	特伝本部会議 13:30-
17	木	教化推進総務会 14:00-
18	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 仏青総会 13:30-
19	土	
20	日	【中止】連区保育従事者研修会
21	月	
22	火	
23	水	児連総会 13:30-
24	木	教区教化委員会(総会)14:00-
25	金	
26	土	
27	日	【延期】③三講組特伝本講座
28	月	
29	火	
30	水	

① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ②2021年度テレホン法話チラシ